

令和5年度 学校関係者評価報告書

(学) 恵光学園 認定こども園 くさみ幼稚園

1. 本園の教育目標

「何事にも 喜びや意欲を持ち、自分の力でのりこえていく子ども」

- ・ 幼児の主体的な活動を通して興味や関心を持ち意欲的に取り組み、達成感を味わう事が喜びや満足感に繋がり、「生きる力」に繋がっていく事を目標にする。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・ 子どもたちが安心して生活できる保育の在り方を考える
- ・ 子どもたちの興味を引き出す保育の在り方を考える
- ・ 園児の登降園の安全確保を考える保育の在り方を考える

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	子どもたちと信頼関係が持てる保育の在り方の工夫	子どもたちとのかかわりの中で、年齢に応じた言葉かけやスキンシップを図っていくことで、子どもたちも情緒的に落ち着いて園生活を送る姿が見られたことはよかった。子どもたち、一人一人の思いを受け止めていながら、意識して関わっていったことで保育者との信頼関係も深まっていったように感じられる。子どもたちが自分の思いを伝えられる雰囲気作りも大切にしていこうと思う。一人一人に合った言葉かけや配慮など考えることはできていたが、それが本当にそれでよかったのか、個別で関わる時間が十分に取れないこともあったり、子どもに寄り添える配慮が十分ではなかったり、安心して生活できる保育の在り方を子どもの姿に合わせて考えたり会えたりすることが十分でなかったりしたので反省したことを、次年度へとつなげていけるようにしていく。
2	子どもたちの興味のある遊びを知る	いろいろなコーナーや玩具を用意したことで好きな遊びを見つけ、集中して遊ぶ姿が見られたことはよかった。また、子どもたちの興味を見つけ、取り入れていったことで子どもたちも意欲的に楽しむことが出来たように思う。ただ、一人ひとりの子どもたちと遊ぶことはできたが、全員の興味を見つけ出すことが出来なかった。子ども主体のコーナー作りを心掛けていったが、十分な環境づくりができなかった。子どもたちが、何に興味を持ちやりたいのか探ったり、環境構成をしていったりしたい。保育者主体の保育になりがちなので子どもの姿を見ながら、さりげない援助や配慮をしていけるようにしていきたい。
3	登降園時の安全管理の在り方	受け入れの際には、子どもの体調等を視診して健康に過ごせるように意識していった。クラスやバスの時にも人数確認をしっかりと行うようにしているが、慣れなどから確認をおこたることのないようにしていきたい。受け入れや送り出しの時に担任でなくても連絡事項が伝えられるように連携をとることが出来た。しかし、お迎えが混雑したときに慌ててしまうことがあるので一つ一つをしっかりと確実にするよう今後も取り組んでいきたい。事故を事前に防ぐためにも、あらゆる視点からチェックをするようになっていっているので、今後も引き続きしていこうと思う。ただ、記録に連絡事項を残したり担当の責務の明確さが十分にできていなかったりしているため、そこは、今後の課題として見直していきたい。これぐらい大丈夫。知っているだろうなどの自己判断をしないようにしていこうと思う

今年度は、子どもたちとの信頼関係が持てる保育の在り方を考え取り組んだことで、全職員が一人ひとりの子どもたちを気持ちに寄り添う保育ができたように思う。その事によって、子どもたちが、より安心して過ごすことができたのではないだろうか。今後も、一人ひとりを大切にする保育を続けていきたいと思う。また、興味のある遊びを見つけようと子どもたちと一緒に遊ぶことで、探っていたことで、子どもたちも意欲的に遊ぶ姿が見られたことは良かった。しかし、子ども主体の保育が十分に出来ていなかったため今後は、その部分にも気を付けていきたい。登降園時の安全管理の在り方について、事故を未然に防ぐために、あらゆる視点からチェックを行っていったことで、職員全員が意識して、登降園管理が出来ているので、今後も、この体制を引き続き行っていくようにする。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもたちと信頼関係が持てる保育のすすめかた	一人一人に合った言葉かけや配慮など考えることはできていたが、それが本当にそれでよかったのか、個別で関わる時間が十分に取れないこともあったり、子どもに寄り添える配慮が十分ではなかったり、安心して生活できる保育の在り方を子どもの姿に合わせて考えたり会えたりすることが十分でなかったりしたので反省したことを、次年度へとつなげていけるようにしていく。
2	登降園時の安全管理について	記録に連絡事項を残したり担当の責務の明確さが十分にできていなかったりしているの、そこは、今後の課題として見直していきたい。これぐらい大丈夫。知っているだろうなどの自己判断をしないようにして今後は取り組んでいく

6. 学校関係者の評価

今年度は前年に比べより園での子供の様子を多く見ることが出来た一年でした

その多くなった機会でも子供たちはみなニコニコと笑顔が多く楽しそうに園生活を営んでいました
これも先生方が子供たちとの信頼関係を築き子供たちの興味を引き出し、子供たちの成長に寄り添って頂いたおかげだと思います。

登降園時の安全管理の在り方についても、元々ICTの活用等で時節や父母のことも考えた対応を行って頂けている園だと思っておりましたが

園児の連絡をどの先生に伝えても理解していただけることに更なる安心を覚えた他、スマホアプリのCoDMONでの連絡も簡便で

万が一連絡を忘れた時も園から連絡をして頂けて、大変ありがたく思いました。

また、去年に引き続き感染症対策に関しても園より逐次連絡がある為、安心して子供を預ける環境にあると感じました。

今後も更なる園の発展と教育の質の向上に期待します。